

協働



奥中生と創る開校 10 周年

校長 原 善 哉

5 月 2 日、今年も高尾の森わくわくビレッジの PA（プロジェクトアドベンチャー）に行っていました。PA とは、冒険を柱とした体験活動の中で、生徒の成長とグループ内の人間関係づくりを、プロの指導者が支援してくれる教育活動です。奥多摩中は少人数であることを生かし学年やクラスに留まることなく、全校生徒を 3 つの縦割りブロックにして上級生と下級生の繋がりを大切にしながら、体育大会をはじめ国際理解教室、清掃活動などを協働的に実践しています。まさに PA は年度の初めのブロック開きに最適で、奥多摩中学校が開校当時から大切に取り組んでいる教育活動なのです。

しかし今回は土砂降りの雨でした。本来なら屋外にある様々な遊具や建物を使って、まさに大冒険を繰り広げながら活動する予定でしたが、すべてのプログラムを屋内で行う予定変更で PA が始まってしまいました。生徒達はさぞかしがっかりしているだろうと、少々同情の念を抱きながら眺めていると、なんとブロックリーダーを中心とした 3 年生達が序盤から全体を見事に盛り上げているではありませんか。それに応えるように 1・2 年生達も本当に楽しそうにチームワーク良く取り組んでいます。もちろん PA の教材の面白さや指導者の巧みな支援もあるのですが、それ以上に生徒達はみな、気持ちを切り替え、目の前の課題に嬉々として取り組むことができていますのです。

日本では「精神力≒忍耐力」と思われがちですがそれ以外にも「気持ちを切り替える力」や「意欲的・積極的に取り組める力」「仲間を応援し共に取り組む力」も重要な精神力と言えるのです。まさに昨年全校で学んだ「ごきげん」の力です。その力を発揮し頑張れた生徒達は本当に素晴らしいのです。

PA の課題は、始めは簡単に楽しく達成できますが、次第にレベルが上がり簡単には成功できないようになっていきます。仲間と協力し、試行錯誤を繰り返し、その困難な課題を乗り越えて達成したときの喜びは最高です。まさにできなかったことができる瞬間であり、過去の自分を越えた瞬間なのです。

おかげでブロック開きは大成功し奥中生一人一人が自信を付けて帰って来ることができました。

さあ開校 10 周年、特別な令和 7 年度の中学校生活が始まっています。波瀾万丈なアドベンチャーの予感もしますが、奥中生達は元気に切り開いてくれることでしょう。体育大会は 5 月 24 日(土)です。ただいま全力で練習中。保護者の皆様、地域の皆様、ぜひ奥中生の応援に、ご来校ください。ぜひ！

5 月「健康に気を配る」～「栄養」「休養」「運動」のバランスの大切さを学ぶ～		
生徒の実践	先生の実践	家族の実践
体育やスポーツで体を動かす 体育大会に全力で取り組む 自分の健康について意識する 偏食せずバランスよく食べる	自分の健康と元気を意識する 朝学活の健康調査に気を配る 大きな声のあいさつがみんなでする きるようにする	子どもの好みより栄養面に気を配る 睡眠時間の大切さを子どもと考える 子どもと健康について考え共に過ごす 時間を作る

出典：スポーツドクター辻秀一著「心の力コーチング～いつも勝てるライフスキルの育て方～」講談社